# 大学府 IPI・ボランティア支援センター 「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行 「クロー・ボランティア支援センター」「うめさろん」発行

# Ba % Ba % Ba % Ba % Ba % Ba % Ba

## わたしと「市民活動」のかかわりについて

音成 直子(おとなり なおこ)さん(旧姓:花田さん) プロフィール

- □「太宰府少年の船」「ゆるボラポーレ」「かたって、つないで」
- □ 昭和54年(1979年) 10月生まれ 43歳
- □ 太宰府市出身 太宰府市在住
- □ 太宰府市立太宰府小学校卒業
- □ 太宰府市立太宰府中学校卒業
- □ 福岡県立筑紫丘高校卒業
- □ 福岡教育大学教育学部卒業
- □ Ⅰ児の母 小学校教諭



<mark>うめ</mark>:うめさろんスタッフ

音成:音成さん

#### ◇ 音成さんとうめさろんの出会い

<mark>うめ</mark>:音成さんが最初にうめさろんに来られたのは 5 年ほど前でしたね。

音成:「かたって、つないで」の活動を始めたばかりの頃に、会議スペース利用でうめさろんを訪れたのが初めてです。子ども連れのメンバーが多く、あちこちで会議をする際にもいつも子どもを連れていましたが、温かい目で見守っていただいていました。

うめ:あの頃、赤ちゃんだった子どもさんも、すっかり大きくなりましたね。

#### ◇ 「かたって、つないで」の活動を始めたきっかけは?

<mark>う め</mark>:どのようなきっかけで市民活動団体「かたって、つないで」の活動を始めることになったのですか?

音成:友人が『市政に関心を持つ人がもっと増えたらいいね。いろんなお話をしたり聞いたりする団体があったらいいね』という思いで、「かたって、つないで」を立ち上げました。私はちょうど育児休暇中だったこともあり、誘われるまま活動に参加しました。

<mark>うめ</mark>:子育てをしながら活動も楽しんでいたのですね。

音成:団体を立ち上げてすぐに、「福岡県男女共同参画センター あすばる」さん主催の元気塾応援事業に参加し、太宰府市役所さん・「太宰府市男女共同参画推進センター ルミナス」さんと大きなイベントを主催しました。大変でしたけど、その時に出会えた方々とのご縁は今も続いています。うめさろんにもその後ずっとお世話になっています。

#### ◇ 新たな取り組み「ゆるボラポーレ」について

<mark>うめ</mark>:新たに音成さんが始めた「ゆるボラポーレ」の活動について聞かせていただけますか?

音成:育休中に子どもとお世話になった子育て支援センターの先生と『育休中のお父さんお母さんが閉じこもりがちだから、もっと輝ける機会があればいいね』と話したことがきっかけで、自分が好きな趣味や特技を生かしてゆるっと集まれる場があればいいのでは?と「ゆるボラポーレ」を始めました。

うめ:講師になったり参加者になったり、時にはイベントをしたり。とても楽しそうですね。

音成:活動に賛同してくれるメンバーとは、リモートでの会議やクラウドのツールを活用して情報を共有しながら活動をしています。ゆるっと出来るのがこの活動のいいところです。最近は、近隣の学生さんがボランティアとして参加してくださり、多世代交流の場になっています。



#### ◇特に思い出深い活動は?



うめ: 音成さんは今まで様々な活動をしてきたとのことですが、強く印象に残っていることは何ですか?

音成:小学生の頃に参加したことが縁で、学生の頃から「太宰府少年の船」の活動に実行委員として関わってきました。ある時、沖縄から帰る船の上で見上げた星空と広い海がとてもきれいで感動しました。

その時そこでしか体験・体感出来ないことがあるのだと強く感じた瞬間でした。また、「かたって、つないで」や「ゆるボラポーレ」の活動そのものもそうですが、活動での学びに加えて、その過程で出会った人たちとのご縁・体験が、何よりも今の自分の活動につながっています。

#### ◇仕事と子育てと活動の両立

<mark>う め</mark>:育児・家事・活動をしながら、お仕事に復帰。忙しいと思いますが、両立は大変じゃないですか?

<mark>音成</mark>: 自分なりに無理のない範囲で活動しています。出来る人が出来る範囲でやればいいのかなと。 「出来ないなら、しない」くらいの気持ちです。(笑) 家族の理解も、ありがたいですね。

う め:頑張りすぎないくらいが、ゆるく楽しく続けていけるコツなのかもしれませんね。

<mark>音成</mark>:思いついた事はすぐやるか、スマホやタブレットを活用してメモするようにしています。じゃないと忘れ ちゃうんで。(取材時も、思いついたことをスマホにメモしていた音成さん)

#### ◇これから始めてみたいこと

<mark>うめ:これから音成さんがやってみたいことはありますか?</mark>

<mark>音成</mark>:まだ構想段階ですが、常設のおゆずりハウスのような場が作れたらいいなと思っています。不要になった子ども服などを誰かが持ってきて、誰かがもらっていく。スマホを活用した運営ができないかなといま考えているところです。

うめ: 音成さんの行動力があれば、近いうちに実現できそうですね。楽しみにしています。 今日は、貴重なお休みの合間に時間を作っていただき、ありがとうございました。

「ゆるボラポーレ」の次回のイベント

令和 5 年 2 月開催予定!「SDGs買い物ごっこ」



# 祝

# NPO法人歩かんね太宰府が 15周年を迎えました!

2007年の秋コースを皮切りに、毎年春と秋に定例のまち歩きコースを重ねてきたNPO 法人歩かんね太宰府は、2022年秋に **15 周年**を迎え、2022年12月20日プラム・カル コア太宰府にて、15周年の記念式典を行いました。



15 周年式典には 楠田市長も応援に駆けつ けて下さいました!

定番の春と秋のまち歩きコースに加え、健脚向きの山のコースや団体からのオーダーコース、「ぷち旅」と称したプレミアムコースなどを行い、なんと 1,045 回もコースを開催し、案内したお客様はのべ 13,393 人! 案内役のガイドは、みんなボランティアですが、コースの計画から現地の確認、さらには事前の勉強も怠りません。メンバーで研修なども行い、参加者に満足してもらえるコース作りの為に日々研鑽を積んでいます。

15年という月日は、コースの内容や団体運営などを充実させてきましたが、当然ながら





### 高齢者・障がい者の皆様のための

# 生活便利帳 が飛行されました!

太宰府市に本部があるNPO法人福岡あんしん生活ネット(森口忠彦理事長)より令和4年 9月に「高齢者・障がい者の皆様のための生活便利帳」が発行されました。

太宰府市民に対し弁当や総菜を宅配してくれる業者や、買い物宅配サービス、移動販売 車、福祉タクシー、医療・介護情報など、生活に欠かせない情報が満載!すぐに使えるよう、

連絡先・サービス内容・サービス地域などについて、詳しく記載 されています。

さらには、知っていれば得をする情報や、太宰府市内の年間 行事、無料で学べる・楽しめるイベントなど生活の質の向上に 役立つような情報まで掲載!

この冊子は民間の発想と、市民から 寄せられた情報に基づき企業様と直接 交渉して作られました。ご希望の方は、 うめさろんまでご連絡ください。



# アンケート回答者プレゼント企画

この「だんぼ通信98号」を読んで、面白かった記事や分かりにくかった点・その他ご意 見·ご感想などを下記へお寄せください。**お名前・住所・電話番号**をお忘れなく。

FAX: 092-918-3644

メール: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.ip

令和5年2月15日までにご応募頂いた方の中から、抽選で1名様にプレゼント! 今回のプレゼントは

「NPO法人歩かんね太宰府」のコース参加費(500円×2名分)です!

太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」





太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター2階 平日 10:00~18:00 第2.第4 土曜日 12:00~18:00 (休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、第1・3・5土曜日 8月13日~15日、12月28日~1月4日)

> TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644 MAIL dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp HP http://umesalon.sakura.ne.jp/